

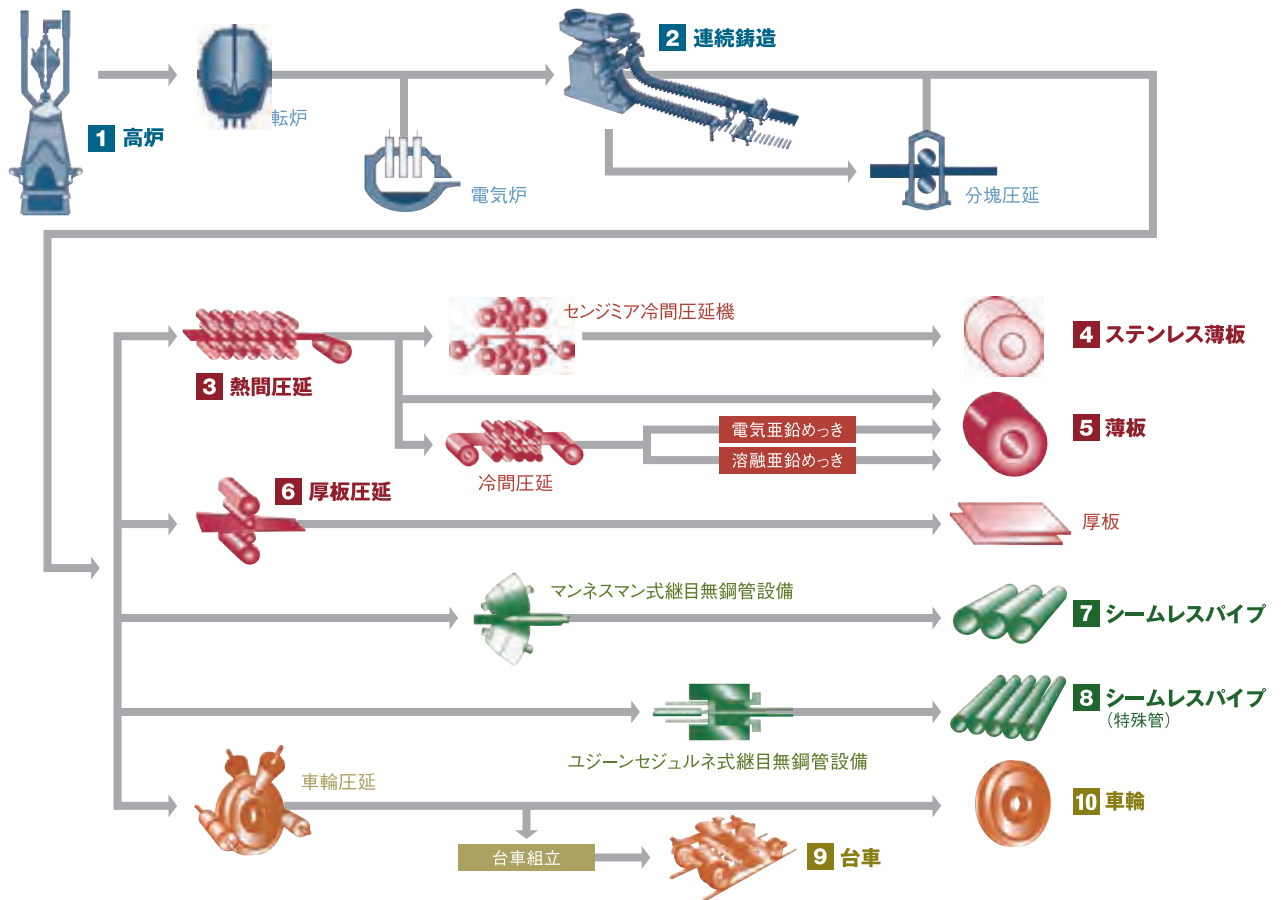


技術資産

差別化を加速させる原動力です

住友金属グループは、得意な分野での研究開発を加速させ、他社との差別化技術を強化して企業価値を向上させます。品質管理に注力し、「創る—造る—売る」の研究開発・製造・販売が一体となった運営でお客さまとの信頼関係を築きます。

住友金属の技術開発は、高く評価されています。



最近の主な受賞



1 高炉

「和歌山第4高炉」の長寿命化、「高炉長寿命化技術の開発」

2010 **大河内記念「生産賞」**

2009 **ものづくり日本大賞「優秀賞」**

2007 **「日経ものづくり大賞」**

2 連続铸造

高級極厚鋼板用新連続铸造技術(PCCS法)の開発

2009 **日本金属学会「技術開発賞」**

ナノサイズ微細粒子を利用した厚板高級構造用鋼の製造方法

2007 **ものづくり日本大賞「内閣総理大臣賞」**

鋼の高速連続铸造用モールドフラックスの発明

2007 **全国発明表彰「発明賞」**

3 熱間圧延

高張力鋼板をまっすぐに熱間圧延できる革新的な製造方法の開発

2009 **ものづくり日本大賞「優秀賞」****4 ステンレス薄板**

高疲労強度ガスケット用ステンレス鋼板の開発

2010 **科学技術分野の文部科学大臣表彰「科学技術賞(開発部門)」** Honda R&D Americas, Inc.殿と共同2008 **日本金属学会「技術開発賞」** (株)本田技術研究所殿と共同

固体高分子形燃料電池セパレータ用ステンレス箔の開発

2009 **日本金属学会「技術開発賞」**

高温熱交換用耐熱ステンレス鋼板「NAR-AH-7」の開発

2010 **日本金属学会「技術開発賞」****5 薄板**

高効率モーター用無方向性電磁鋼板の開発、省資源型高強度電磁鋼板「SXRC」の開発

2010 **日本金属学会「技術開発賞」**2008 **科学技術分野の文部科学大臣表彰「科学技術賞(開発部門)」**2007 **市村産業賞「貢献賞」**

モーターケース用クロムフリー電気垂鉛めっき鋼板「NEOコート2」

2008 **超モノづくり部品大賞「奨励賞」** 朝日化学工業(株)殿と共同

高効率クラッシュボックスの開発

2009 **科学技術分野の文部科学大臣表彰「科学技術賞(開発部門)」** 豊田鉄工(株)殿と共同

超小型試験片による自動車鋼板スポット溶接部の強度評価技術

2007 **日本機械学会「奨励賞(技術)」****6 厚板圧延**

疲労寿命延伸を可能とした新機能鋼材の開発及び実用化

2010 **科学技術分野の文部科学大臣表彰「科学技術賞(開発部門)」**2009 **市村産業賞「貢献賞」****7 シームレスパイプ**

超高強度耐サワー低合金油井管の発明

2008 **全国発明表彰「恩賜発明賞」****8 シームレスパイプ(特殊管)**

高効率火力発電伝熱管用高強度ステンレス鋼管SUPER304H

2007 **日本金属学会「技術開発賞」**

超々臨界圧石炭火力発電を実現させたステンレスボイラーチューブの開発

2008 **大河内記念「生産特賞」**

経済型ボイラ用高強度低合金鋼の発明

2009 **全国発明表彰「発明賞」** 三菱重工業(株)殿と共同**9 台車**

鉄道用台車の強度設計技術

2008 **日本材料学会「技術賞」****10 車輪**

多軸応力下における鉄道用車輪の疲労強度評価技術の開発

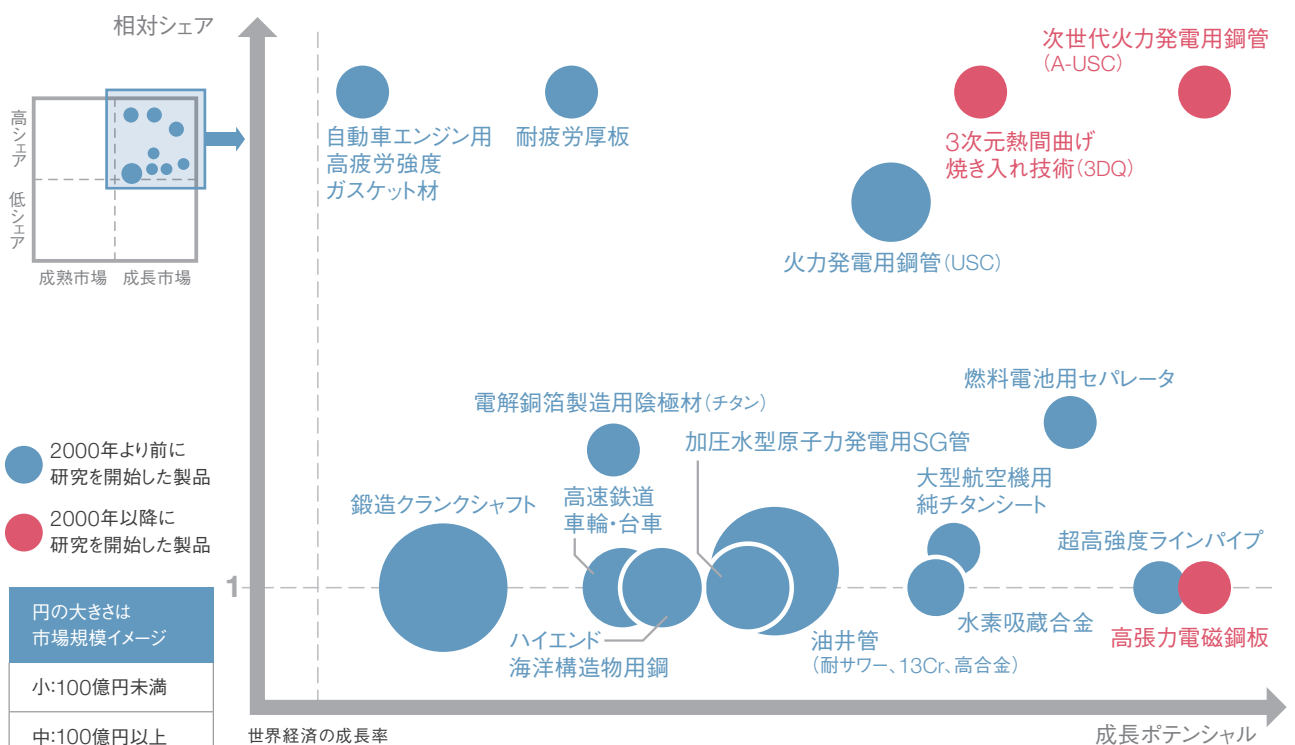
2009 **日本機械学会「奨励賞(技術)」**

差別化技術で住友金属グループを支えます

住友金属グループは、成長分野で差別化された新製品・新技術を開発してきました。現在の高収益製品の多くは、1990年代より重点分野として研究開発を続けてきた製品です。当社総合技術

研究所では、「次世代の主力製品」の研究が着々と進んでいます。今後も、得意分野に開発資源を集中し、「強いところをより強く」を実行することにより、企業価値を向上させます。

将来の成長を支える次世代の主力製品を育てます



世界経済の成長率

成長ポテンシャル

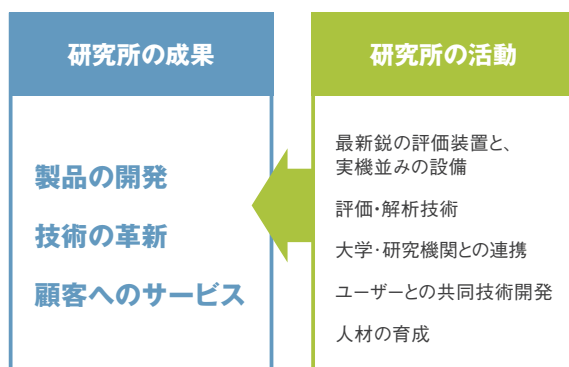
相対シェア[※]：当社と、当社を除く世界最大シェアの企業とのシェア比。

例えば、相対シェア=1：当社と同等のシェアを持つ、シェア1位の企業が存在する 相対シェア=2：当社は世界1位で、2位の企業の2倍のシェアを持つ

成長ポテンシャル[※]：ライン上にある製品市場は、世界経済と同程度のスピードで成長する市場。右に行くほど、高成長を期待できる市場。

※当社推定

総合技術研究所



環境問題解決に向けた技術開発を行います

